

大学名：大東文化大学

住所：埼玉県東松山市岩殿 560

電話番号：0493-31-1552 (学部事務室)

養成開始：2008年度



運動負荷実験を行う学生たち

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

本スポーツ科学科は、スポーツを通じて、人々の健康に貢献できる人間性豊かな人材の育成に努めています。カリキュラムはスポーツ科学・健康科学から構成されており、この2領域の専門教育を行うことが学科の教育方針です。科学的な健康・体力づくりの推進役として、適切な運動処方、実技指導、健康教育ができる指導者の養成をめざしています。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

本学部には、スポーツ科学科と健康科学科があり、健康科学科には、医師免許をもつ教員が複数所属しています。そのため、救急処置法や運動プログラムの管理、運動負荷試験などの科目は、医師免許をもつ健康科学科所属の教員が担当し、医学的により高度な授業内容となっています。他方で、実技系科目やバイオメカニクス、体力測定と評価などの科目はスポーツ科学科所属の教員が担当し、両学科が特色を活かす形で学部全体による支援体制となっています。

我が大学の魅力・PRポイント

スポーツ科学科では、近隣自治体との連携事業を積極的に展開しています。特に、地元の東松山市、鳩山町そして東京都板橋区とは、大学が連携協定を結んでいることもあり、体力測定や運動指導、スポーツ指導、学習指導などを行っています。「体力測定や運動指導」では、健康運動指導士の資格取得を目指している学生らが、「スポーツ指導」では運動部学生が、「学習指導」では教員を目指す学生らが、ボランティアとして参加しています。

その他 (今後取り組みたいこと等)

健康運動指導士の資格取得を目指す学生を増やしたいです。これまでの合格者は、ほとんどがフィットネスクラブへ就職 (卒業後の合格者も含む) でしたので、就職先の選択肢を増やし、資格取得を目指す学生を増やし、合格者を増やしていきたいです。